

地域で

職場で

学校で

# 「認知症サポーター養成講座」 を開催しませんか



## 『認知症サポーター』とは？

認知症とは、脳の病気によって記憶力や判断力が低下することなどにより、日常生活や社会生活に支障がでている状態を言い、その原因は様々です。

『認知症サポーター』とは、認知症について正しく理解し、地域の中で認知症の人やその家族を温かく見守る「応援者」のことです。何か特別なことをする必要はなく、普段の暮らしの中で、自分ができる範囲で、認知症の人とその家族の暮らしを支えています。

## 『認知症サポーター養成講座』とは？

認知症サポーターになるには、「認知症サポーター養成講座」を受講する必要があります。大府市では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、認知症サポーターを養成するため、「認知症サポーター養成講座」を開催していただける団体等に無料で講師を派遣し、講座の開催を支援しています。地域の集まりや職場、学校、各種グループなどで、養成講座をぜひ開催してください！

### 内 容

認知症の理解（認知症の症状、認知症の予防、認知症の人との接し方など）  
認知症サポーターについて 等

### 時 間

60分～90分

### 講 師

講座開催のための研修を修了したキャラバン・メイト

### 対 象

市内に在住・通勤・通学している人を中心とした集まり（5人以上）

### 会 場

開催者でご用意ください。

※講座を受講された方には、サポーターの証であるオレンジリングを配布します。



## 【講座開催の申込み・お問い合わせ先】

大府市社会福祉協議会  
（大府市東新町一丁目 219 番地）

☎ 0562-48-1805 FAX 0562-46-9560